



# 学校便り

ホームページ <http://kanai-es.sado.ed.jp> Eメール [kanai-es@sado.ed.jp](mailto:kanai-es@sado.ed.jp)

佐渡市立金井小学校 平成28年7月22日 第5号

## 楽しみな夏休み

校長 羽二生 裕

73日間の1学期が終わり、子どもたちの楽しみにしている34日間の夏休みが始まります。夏を迎えると思い出す句が一句あります。それは、中学生の時に覚えた持統天皇の句、

『春過ぎて 夏来るらし 白たえの 衣干したり 天の香具山』です。

歯切れのいい句で、梅雨が明けて天の香具山を背に、青空の下で白い衣が干してある夏の情景が目に浮かびます。



先日読んだ書物の中に、千利休の茶室のことが書いてありました。「狭い空間を宇宙とみなす考え方は、利休の茶の心から来ている。(途中省略)小宇宙の中では、心は自在でなければならぬ。茶室という小宇宙。その中に美を求めた利休の心を私達は見失ってはいけない。」という文章であった。

この文章を読んだ時、あまりにも日々忙しさに追われている自分。そして、得てして情報に流されやすい生活をしている自分。もっともっと自然の美しさに感動し、自然のありがたさに感謝する心をもって生活しなければと、日々の生活を反省し我に返る思いであった。利休が追い求めたシンプルな生活の美しさを私達はもっと生活の中に活かしていいのではないのでしょうか。

さて、いよいよ夏休みが始まります。一年生の子どもたちにとっては、小学校での初めての夏休みです。ゆったりとした時間の中で、自分のやりたいことを見つけ、じっくりと自分で考えて過ごす夏休みにしたいものです。

今年の夏休みは、シンプル・スローライフな夏休みを家族で過ごすのもいいかもしれません。「時は金なり」「情報に流されず、情報を使いこなす生活」そして、佐渡の自然を楽しむ生活をしたいものです。

- |   |
|---|
| <p>(1) 自分を振り返り自分を見つめる夏休み ~家族との会話から~<br/> (2) 時間を忘れて自分の好きなことにチャレンジする夏休み<br/> (3) お手伝いを通して、家族の一員であることを自覚する夏休みなど</p> |
|---|

そうした意味において、子どもたちには、スローライフな生活の中で、  
①時間のありがたさを知る。 ②物のありがたさを知る。 ③自然の素晴らしさを知る ④家族の助け合い・絆を知るなど、そんな夏休みを過ごして欲しいものです。

子どもたちの楽しみにしている夏休みが始まります。34日間の夏休みを事故なくケガなく健康で過ごし、2学期の始業式では351名の子どもたち一人一人が、たくましく成長した姿を見せてくれることを期待しています。

最後になりましたが、73日間の1学期を無事、終わることができました。保護者の皆様や地域の皆様のこの1学期間の御支援・御協力に心から感謝申し上げます。



第22回 全国棚田(千枚田)サミットのオープニングに5,6年生が参加